

平成23年8月(予定)

近畿レイズが
生まれ変わります！

物件の情報項目が詳細になります。
IP型のインターフェイスを改善します。
自社物件管理機能を強化します。
全国DBや協会サイト等との連携を強化します。

…さらに便利な近畿レイズへ！

新システム移行に伴う物件情報の引き継ぎについて

1 賃貸物件の種別が変更されます

従来のレイズでは賃貸物件の物件種別は、「居住用」「事業用」の2種類でしたが、新システムでは売物件と同様に「貸土地」「貸一戸建」「貸マンション」「貸外全」「貸外一」の5種類に変更されます。

登録物件情報

データ種類 **賃貸物件**

物件種別

- 貸土地
- 貸一戸建
- 貸マンション
- 貸外全
- 貸外一

登録中の賃貸物件情報は、新システムへ移行する際、物件種目により、下記のように新しい物件種別に変更されます。

賃貸居住用	貸家	賃貸一戸建
	テラスハウス	
	マンション	
	アパート	
	タウンハウス	
	間借り	
賃貸事業用	土地	賃貸土地
	店舗戸建/住店舗戸建	
	工場	賃貸外全
	倉庫	
	旅館/別荘	
	寮	
	ビル	
	貸家	
	マンション	賃貸一戸建
	店舗事務	賃貸マンション
	店舗一部	賃貸外一
	事務所	
	住店舗一部	
その他		

2 物件概要書作成可否の設定



新システムへの移行時に、現在、登録されている物件については、全て概要書の出力を許可した状態で、登録されます。

概要書の出力を許可したくない場合、物件ごとに「物件概要書作成可否」を【不可】に変更してください。

物件概要書作成可否 **不可**

入居 **不可**

3 広告転載区分

物件ごとに広告転載区分が設定できるようになります。新システム移行時、現在、登録されている物件は、【不可】に設定されていますので、広告転載を許可する場合には、物件ごとに設定を変更してください。設定できる転載区分は【広告可】【一部可ネット】【一部可新聞チラシ】【広告可要連絡】【不可】【相談】の6種類となっています。

4 日報について

新システム移行後、日報のメール配信が廃止されます。現在、日報をメールでの配信に設定されている方は、新システム移行後は、Web画面上で確認してください。

また、従来の日報商圏コードで設定されている日報条件は、新システム移行時に、自動的に新しい日報コードに変換して移行します。